

考 査 項 目	細 別	選 択 区 分	評 価 区 分	2.調査、計画業務									
調査職員													
実 施 能 力 の 評 価	実 施 体 制 と 執 行 計 画	☐	☐	1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。									
		☐	☐	2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。									
		☐	☐	3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。									
		☐	☐	4. 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。									
		☐	☐	5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。									
		☐	☐	6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための的確な手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。									
		☐	☐	7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。									
		☐	☐	8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出している。									
		☐	☐	9. その他 〔対象：管理技術者、担当技術者〕									
				記入事項：									
		☐		・実施体制及び執行計画について、調査職員が文書で改善指示を行った。									
		☐		・実施体制及び執行計画について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。									
反映対象				評定方法 ①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（6） 評定は、評価値が90％以上は"a"、70％以上90％未満は"b"、70％未満は"c"とする。									
・業務評定				評定	a	a'	b	b'	c	d	e		
・管理・主任技術者				点数	5.0	-	2.5	-	0	-2.5	-5.0		
・担当技術者													
調査職員													
実 施 状 況 の 評 価	執 行 管 理	☐	☐	1. 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。									
		☐	☐	2. 契約締結後すみやかに設計業務等に着手している。									
		☐	☐	3. テクリス又はアグリス等への登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。									
		☐	☐	4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。									
		☐	☐	5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。									
		☐	☐	6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。									
		☐	☐	7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。									
		☐	☐	8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。									
		☐	☐	9. 業務計画書の業務工程（表）は、クリティカルポイントが明確にされている。									
		☐	☐	10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。									
		☐	☐	11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。									
		☐	☐	12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。									
		☐	☐	13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。									
		☐	☐	14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。									
		☐	☐	15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。									
		☐	☐										
		☐	☐										
		☐	☐										
		☐	☐										
		☐	☐	16. その他 〔対象：管理技術者、担当技術者〕									
				記入事項：									
		☐		・執行管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。									
		☐		・執行管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。									
		反映対象				評定方法 ①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（9） 評定は、評価値が90％以上は"a"、70％以上90％未満は"b"、70％未満は"c"とする。							
・業務評定				評定	a	a'	b	b'	c	d	e		
・管理・主任技術者				点数	5.0	-	2.5	-	0	-2.5	-5.0		
・担当技術者													
調査職員													
実 施 状 況 の 評 価	品 質 管 理	☐	☐	1. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。									
		☐	☐	2. 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。									
		☐	☐	3. 現地の状況に対応した調査方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。									
		☐	☐	4. 資料の提出時に、転記・計算ミスが無く内容のチェックを行っている。									
		☐	☐	5. 業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。 使用にあたって、事前に調査職員の承諾を得ている。									
		☐	☐	6. 業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。									
		☐	☐	7. 計算、集計整理、データ作成、図面等の内容が、適切であるかの照査が適正に行われている。									
		☐	☐	8. 業務の実施に当たり、現地踏査を行い業務実施に必要な現地の状況を把握している。									
		☐	☐	9. 現地踏査の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項を照合して、調査対象項目を整理し、 調査職員の承諾を得て実施している。									
		☐	☐	10. 資料収集の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、 調査職員の承諾を得て実施している。									
		☐	☐	11. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行い、もしくは提案がされている。									
		☐	☐	12. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。									
		☐	☐	13. 技術基準等が無い項目の取扱いが具体的に記述されている。									
		☐	☐	14. 当該業務における調査・計画の留意点が、調査・計画方法の内容に考慮され的確に提案されている。									
		☐	☐	15. 調査成果のとりまとめ、集計整理が、設計図書に定める又は調査職員の指示する業務の節目毎に、適切であるかの照査が適正に行われている。									
		☐	☐	16. 事業特性、地域特性等が、調査、予測及び照査の手法の選定に考慮されているかの評価が適正に行われている。									

考 査 項 目	細 別	選 択 区 分	評 価 区 分	2.調査、計画業務																									
		☐	☐	1 7. 評価項目の選定について、適切な評価項目が提案され、適切であるかの照査が適正に行われている。																									
		☐	☐	1 8. 調査結果等の解析が適切であるかの照査が適正に行われている。																									
		☐	☐																										
		☐	☐																										
		☐	☐																										
		☐	☐																										
		☒	☐	1 9. その他（対象：管理技術者、担当技術者、照査技術者）																									
				記載事項（ ）																									
	☐	・品質管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。																											
	☐	・品質管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。																											
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者 ・担当技術者		評定方法 ①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（5） 評定は、評価値が90％以上は"a"、80％以上90％未満は"a'"、70％以上80％未満は"b"、60％以上70％未満は"b'"、60％未満は"c"とする。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>評定</th> <th>a</th> <th>a'</th> <th>b</th> <th>b'</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点数</td> <td>10.0</td> <td>7.5</td> <td>5.0</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>-5</td> <td>-10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													評定	a	a'	b	b'	c	d	e	点数	10.0	7.5	5.0	2.5	0	-5	-10	
	評定	a	a'	b	b'	c	d	e																					
点数	10.0	7.5	5.0	2.5	0	-5	-10																						
調査職員																													
実 施 状 況 の 評 価	創 意 工 夫	☐	1. 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。																										
		☐	2. 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。																										
		☐	3. 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。																										
		☐	4. 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。																										
		☐																											
			具体記述 （ ）																										
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者 ・担当技術者		評定方法 4点(a)、3点(a')、2点(b)、1点(b')、0点(c)を入力してください。 <table border="1"> <tr> <td>0 点</td> </tr> </table> 判断基準 上記の項目のレ点の数により、4点(a)、3点(a')、2点(b)、1点(b')、0点(c)で評価する。 但し、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとらわれず、評価する内容を総合的に判断して評価する。												0 点															
0 点																													
調査職員																													
説 明 調 整 能 力 の 評 価	説 明 調 整 能 力	☐	☐	1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。																									
		☐	☐	2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。																									
		☐	☐	3. 打ち合わせ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。																									
		☐	☐	4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。																									
		☐	☐	5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。																									
		☐	☐	6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が滞りなく報告されている。																									
		☐	☐	7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。																									
		☐	☐																										
		☐	☐																										
		☐	☐																										
		☒	☐	8. その他（対象：管理技術者、担当技術者）																									
				記載事項（ ）																									
		☐	・説明調整について、調査職員が文書で改善指示を行った。																										
		☒	・説明調整について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。																										
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者 ・担当技術者		評定方法 ①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（3） 評定は、評価値が90％以上は"a"、70％以上90％未満は"b"、70％未満は"c"とする。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>評定</th> <th>a</th> <th>a'</th> <th>b</th> <th>b'</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点数</td> <td>6.0</td> <td>-</td> <td>3.0</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>-3.0</td> <td>-6.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													評定	a	a'	b	b'	c	d	e	点数	6.0	-	3.0	-	0	-3.0	-6.0	
	評定	a	a'	b	b'	c	d	e																					
点数	6.0	-	3.0	-	0	-3.0	-6.0																						
調査職員																													
結 果 の 評 価	成 果 物 の 評 価	☐	☐	1. 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項が漏れなくとりまとめられている。																									
		☐	☐	2. 現地調査等の結果が、写真や図面等により的確にとりまとめられている。																									
		☐	☐	3. 成果等の取りまとめにおいて、ミスがなかった。																									
		☐	☐	4. 業務成果は、特記仕様書、各調査業務及び計画業務の共通仕様書の各章の該当条文に定めた内容で的確にとりまとめられている。																									
		☐	☐	5. 業務報告書の作成にあたり、その検討・解析結果等を特記仕様書に定められた調査・計画項目に対応させ、その検討・解析等の過程と共に、的確にとりまとめられている。																									
		☐	☐	6. 調査、検討、解析に使用した理論、公式の引用、文献などが漏れなく記載されている。																									
		☐	☐	7. 検討、解析の計算過程がわかりやすく整理されている。																									
		☐	☐	8. 業務計画書で、成果品の品質を確保するための計画が記載され、漏れなく成果に反映されている。																									
		☐	☐																										
		☐	☐	9. その他																									
				記載事項（ ）																									
		☐	・成果物について、調査職員が文書で改善指示を行った。																										
		☒	・成果物について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。																										

考 査 項 目	細 別	選 択 区 分	評 価 区 分	2.調査、計画業務																									
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者 ・担当技術者 ・照査技術者				評定方法 ①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（6） 評定は、評価値が90％以上は"a"、80％以上90％未満は"a'"、70％以上80％未満は"b"、60％以上70％未満は"b'"、60％未満は"c"とする。																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>評定</th> <th>a</th> <th>a'</th> <th>b</th> <th>b'</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点数</td> <td>10.0</td> <td>7.5</td> <td>5.0</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>-5</td> <td>-10</td> </tr> </tbody> </table>										評定	a	a'	b	b'	c	d	e	点数	10.0	7.5	5.0	2.5	0	-5	-10
				評定	a	a'	b	b'	c	d	e																		
				点数	10.0	7.5	5.0	2.5	0	-5	-10																		
総括調査職員																													
実 施 能 力 の 評 価	実施体制 と執行計 画		☐	1. 管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。																									
			☐	2. 管理技術者は、関連のある設計業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。																									
			☐	3. 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。																									
			☐	4. 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。																									
			☐	5. 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。																									
			☐	6. その他																									
			〔 〕																										
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者				評定方法 10点(a)、7.5点(a')、5点(b)、2.5点(b')、0点(c)、-5点(d)、-10点(e)を入力してください。 0点																									
				判断基準 ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。 ※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 ※業務執行上の過失として監督員細別評価項目において-5点(d)または-10点(e)評価があった場合、 -5点(d)評価以下とし「その他」に理由を記載すること。																									
総括調査職員																													
実 施 状 況 の 評 価	業務 特 性 の 対 応	設計 条 件 へ の 対 応	☐	1. 現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が評価できる。																									
			☐	2. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応が評価できる。																									
			☐	3. 厳しい自然、地盤条件への対応が評価できる。																									
			☐	4. 業務の特殊性への対応が評価できる。																									
			☐	5. 関連する事業、工事に配慮する必要があり、その対応が評価できる。																									
			☐	6. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、評価できる。																									
			☐	7. その他																									
				記載事項〔 〕																									
	高度な技術力	☐	1. 設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる																										
		☐	2. 委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。																										
☐		3. その他																											
			記載事項〔 〕																										
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者 ・担当技術者				評定方法：業務評定、管理技術者の評価に反映 20点(a)、15点(a')、10点(b)、7.5点(b')、0点(c)を入力してください。 0点 業務、管理技術者																									
				判断基準 ※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば7.5点(b')評価とする。																									
				評定方法：担当技術者の評価に反映 25点(a)、19点(a')、12.5点(b)、7点(b')、0点(c)を入力してください。 0点 担当技術者																									
				判断基準 ※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば7点(b')評価とする。																									
総括調査職員																													
取 組 姿 勢	責任感・ 積極性・ 倫理観		☐	1. 業務遂行にあって、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあった。																									
			☐	2. 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあった。																									
			☐	3. 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり特に評価できるものがあった。																									
			☐	4. その他																									
						記載事項〔 〕																							
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者 ・担当技術者				評定方法：業務評定、管理・主任技術者の評価に反映 上記該当項目を総合的に判断して、10点(a)、7.5点(a')、5点(b)、2.5点(b')、0点(c)評価を行う。 0点 業務、管理技術者																									
				判断基準 ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。（業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施） ※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。																									
				評定方法：担当技術者のみの評価に反映 上記該当項目を総合的に判断して、15点(a)、12点(a')、7.5点(b)、4点(b')、0点(c)評価を行う。 0点 担当技術者																									
				判断基準 ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。（業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施） ※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。																									

考 査 項 目	細 別	選 択 区 分	評 価 区 分	2.調査、計画業務																									
検査員																													
実 施 能 力 の 評 価	実 施 体 制 と 執 行 計 画	☐	☐	1. 管理技術者は、照査結果の確認を行っている。																									
		☐	☐	2. 業務計画書が契約締結後すみやかに提出されている。																									
		☐	☐	3. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。																									
		☐	☐	4. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。																									
		☐	☐	5. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。																									
		☐	☐	6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。																									
		☐	☐	7. 守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。																									
		☐	☐	8. 個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。																									
		☐	☐	9. その他																									
				記載事項（ ）																									
	☐	・実施体制及び執行計画について、調査職員が文書で改善指示を行った。																											
	☐	・実施体制及び執行計画について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。																											
反映対象 ・業務評定 ・管理・主任技術者				評定方法 ①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（5） 評定は、評価値が90％以上は"a"、70％以上90％未満は"b"、70％未満は"c"とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評定</th> <th>a</th> <th>a'</th> <th>b</th> <th>b'</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点数</td> <td>10.0</td> <td>-</td> <td>5.0</td> <td>-</td> <td>0</td> <td>-5</td> <td>-10</td> </tr> </tbody> </table>										評定	a	a'	b	b'	c	d	e	点数	10.0	-	5.0	-	0	-5	-10
評定	a	a'	b	b'	c	d	e																						
点数	10.0	-	5.0	-	0	-5	-10																						
検査員																													
実 施 状 況 の 評 価	品 質 管 理	☐	☐	1. 設計図書の内容を十分点検している。																									
		☐	☐	2. 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。																									
		☐	☐	3. 照査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。																									
		☐	☐	4. 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、照査技術者捺印のうえ管理技術者に提出している。																									
		☐	☐	5. 品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。																									
		☐	☐	6. 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。																									
		☐	☐	7. 調査・計画業務の誤りが無いよう、点検シートが作成され、シートに工夫が見られ内容も適切である。																									
		☐	☐	8. 「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。																									
		☐	☐																										
		☐	☐																										
		9. その他（対象：管理技術者、照査技術者、担当技術者）																											
		記載事項（ ）																											
	☐	・品質管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。																											
	☐	・品質管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。																											
評定方法				①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（4） 評定は、評価値が90％以上は"a"、80％以上90％未満は"a'"、70％以上80％未満は"b"、60％以上70％未満は"b'"、60％未満は"c"とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評定</th> <th>a</th> <th>a'</th> <th>b</th> <th>b'</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点数</td> <td>10.0</td> <td>7.5</td> <td>5.0</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>-5</td> <td>-10</td> </tr> </tbody> </table>										評定	a	a'	b	b'	c	d	e	点数	10.0	7.5	5.0	2.5	0	-5	-10
評定	a	a'	b	b'	c	d	e																						
点数	10.0	7.5	5.0	2.5	0	-5	-10																						
検査員																													
結 果 の 評 価	成 果 物 の 品 質	☐	☐	1. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。																									
		☐	☐	2. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすい整理されている。																									
		☐	☐	3. 調査・計画時の配慮事項、ポイントや品質を高めるための提案が別途、引き継ぎ事項として整理されている。																									
		☐	☐	4. 現地踏査の結果より判明した調査、計画上の対応が必要な事項についての対策が記載されている。																									
		☐	☐	5. 業務遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。																									
		☐	☐	6. 誤字・脱漏、記載ミスがない。																									
		☐	☐	7. 理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。																									
		☐	☐	8. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい説明となっている。																									
		☐	☐	9. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。																									
		☐	☐	10. 成果品のチェック方法に工夫が見られた。																									
☐	☐	11. 成果品は、独自に設定した社内基準を満足し、精度の向上に繋がっている。																											
	☐																												
	☐	12. その他																											
		記載事項（ ）																											
	☐	・成果物について、調査職員が文書で改善指示を行った。																											
	☐	・成果物について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。																											
評定方法				①「評価対象項目」のうち選択区分のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（0％）＝該当項目数（0）／評価対象項目数（8） 評定は、評価値が90％以上は"a"、80％以上90％未満は"a'"、70％以上80％未満は"b"、60％以上70％未満は"b'"、60％未満は"c"とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>評定</th> <th>a</th> <th>a'</th> <th>b</th> <th>b'</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点数</td> <td>20.0</td> <td>15.0</td> <td>10.0</td> <td>5.0</td> <td>0</td> <td>-10</td> <td>-20</td> </tr> </tbody> </table>										評定	a	a'	b	b'	c	d	e	点数	20.0	15.0	10.0	5.0	0	-10	-20
評定	a	a'	b	b'	c	d	e																						
点数	20.0	15.0	10.0	5.0	0	-10	-20																						